

令和5年度低炭素電気普及促進計画書兼報告書の提出

申請日

2023年10月06日

連絡担当者の事業所名

東京電力エナジーパートナー株式会社

連絡担当者の所在地

〒104-0061
東京都 中央区 銀座8丁目13番1号

連絡担当者の所属部署

経営改革本部 業務統括室 総務グループ

連絡担当者氏名

連絡担当者電話番号（ハイフンなし）

05031163142

連絡担当者メールアドレス（確認入力あり）

epsoumu@ml.tepco.co.jp

小売電気事業者の登録番号

A0269

小売電気事業者名

東京電力エナジーパートナー株式会社

小売電気事業者の所在地

〒104-0061
東京都 中央区 銀座8丁目13番1号

代表者役職名

代表取締役社長

代表者氏名

山岸 桃子

主たる事業所の所在地

〒104-0061
東京都 中央区 銀座8丁目13番1号

発電事業の有無

無

供給区分

特別高圧,高圧,低圧（電力）,低圧（電灯）

事業の概要

小売電気事業、ガス事業等
・お客さまのご要望に沿った最適なトータルソリューションの提案、充実したお客さまサービスの提供、安価な電源調達
・小売電気事業者登録番号：A0269
・ガス小売事業者登録番号：A0002

詳細は当社ホームページをご覧ください。
<https://www.tepco.co.jp/ep/company/gaiyou/>

担当部署事業所名

東京電力エナジーパートナー株式会社

担当部署名

経営改革本部 業務統括室 総務グループ

担当部署電話番号（ハイフンなし）

05031163142

担当部署メールアドレス（確認入力あり）

epsoumu@tepco.co.jp

低炭素電気の普及の促進のための基本方針

当社は「東京電力エナジーパートナー環境方針」のもと、お客さまへのエネルギーサービスの提供を通じたカーボンニュートラルの実現を目指しています。また下記のCO2排出削減目標を掲げ、カーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

- ・2030年度目標：販売電力由来のCO2排出量を2013年度比で2030年度に50%削減
- ・2050年目標：2050年におけるエネルギー供給由来のCO2排出実質ゼロ

推進体制

・東京電力グループでは各組織において環境法令の遵守や環境負荷の低減、環境パフォーマンスの着実な向上など、多様な事業活動における環境面の諸活動を的確に管理するための環境管理体制を構築しております。

・また、東京電力グループ会社横断で「カーボンニュートラルチャレンジ・タスクフォース」を設置し、2030年度・2050年度目標の実現に向けたグランドデザインを描くとともに、各施策の事業化・ビジネス化についても検討しています。

推進体制添付資料

（未入力）

低炭素電気普及促進計画書兼報告書の公表有無

有

公表方法

ホームページで公表
<http://www.tepco.co.jp/ep/index-j.html>

電源構成の公表有無

有

公表方法

ホームページで公表
<http://www.tepco.co.jp/ep/index-j.html>

電気需要者への低炭素電気の普及の促進に係る措置

自然エネルギー由来の電源およびその価値とお客さまをつなぐ取組みを推進しています。太陽光由来の電源と環境価値を提供する「サンライトプレミアム」、CO2を排出しない水力発電所の電気をお届けする「アクアプレミアム」、自然エネルギー由来の環境価値を証書化した「グリーン電力証書」、住宅等で生まれた環境価値と電気をお届けする「非化石証書付電力」等の多彩な再エネメニューをお客さまのご要望に沿ってご提案します。

RE100に対応した電気の供給対応可否

一部対応可

備考

（未入力）

基礎排出係数（2022年度）

0.457

調整後排出係数（2022年度）

0.376

横浜市内に供給可能なメニューの数

7

排出係数メニュー 1（任意記載）

アクアプレミアム

排出係数メニュー 2（任意記載）

非FIT非化石証書付電力

排出係数メニュー 3（任意記載）

グリーンベーシックプラン

排出係数メニュー 4（任意記載）

アクアdeパワーかながわ

排出係数メニュー 5（任意記載）

はまっこ電気

排出係数メニュー 6（任意記載）

サンライトプレミアム

排出係数メニュー 7（任意記載）

オフサイトコーポレートPPA

メニュー 1 の排出係数（2022年度）

0.000

メニュー 2 の排出係数（2022年度）

0.000

メニュー 3 の排出係数（2022年度）

0.000

メニュー 4 の排出係数（2022年度）

0.000

メニュー 5 の排出係数（2022年度）

0.000

メニュー 6 の排出係数（2022年度）

0.000

メニュー 7 の排出係数（2022年度）

0.000

排出係数の抑制措置のための取組実績・計画等

「販売電力由来のCO2排出量を2013年度比で2030年度に50%削減」を目標に掲げ、非化石電源比率の拡大に向け、非化石由来の電気の調達等に努めています。

全国に供給した電力の二酸化炭素排出量（2022年度）

65100000

市内に供給した電力の二酸化炭素排出量(2022年度)

3900000

調達電力量（全国総量）（2022年度）

173089000

再生可能エネルギー（FIT・FIP電気を除く）の調達電力量（2022年度）

14246000

再生可能エネルギー（FIT・FIP電気を除く）の構成比（2022年度）

8.2 %

再生可能エネルギー（FIT・FIP電気を除く）の内訳

（未入力）

再生可能エネルギー（FIT・FIP電気）の調達電力量（2022年度）

17157000

再生可能エネルギー（FIT・FIP電気）の構成比（2022年度）

9.9 %

再生可能エネルギー（FIT・FIP電気）の内訳（2022年度）

（未入力）

未利用エネルギーの調達電力量（2022年度）

4095000

未利用エネルギーの構成比（2022年度）

2.4 %

削減相当量（2022年度）

14,000,000

基礎排出係数(2023年度)

極力低減

調整後排出係数(2023年度)

極力低減

メニュー1の排出係数（2023年度）

（未入力）

メニュー2の排出係数（2023年度）

（未入力）

メニュー3の排出係数（2023年度）

（未入力）

メニュー4の排出係数（2023年度）

（未入力）

メニュー5の排出係数（2023年度）

（未入力）

メニュー6の排出係数（2023年度）

（未入力）

メニュー7の排出係数（2023年度）

（未入力）

全国に供給する電力の二酸化炭素排出量(2023年度計画値)

極力低減

市内に供給する電力の二酸化炭素排出量(2023年度計画値)

極力低減

長期目標年度

2030

基礎排出係数(長期目標年度)

下記の通り

調整後排出係数(長期目標年度)

下記の通り

再生可能エネルギー・未利用エネルギーを利用した電気の調達及び国内認証排出削減量等の促進に係る実施状況及び計画

- ・脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの主力電源化の促進を図っています。TEPCOグループの一員として再生可能エネルギーの持つ価値を最大化するとともに社会全体の脱炭素化に貢献してまいります。
 - ・自由競争環境下でのCO₂削減は大きな挑戦と考えていますが、上記取り組みの推進により、排出係数の低減に努めております。
-

その他の低炭素電気の普及の促進に係る措置

「調整後二酸化炭素排出量の算定に用いた国内認証削減量等」には、固定価格買い取り制度により配分された環境価値を含みます。
